



## デジタルウォッチ 品質保証 取扱説明書

商品番号：HCL294 No.PKG-2529



—— 当社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。 ——

ご使用に際し保証規定と注意事項をよくお読みになり、正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでもご覧になれるよう必ず保管してください。

保証期間：お買上げ日より 1 年間	販売店印  商品お買上げ時に必ずお買上げ日と店名の記入・捺印をしてください。お買上げ日・店名の無い場合は保証対象外になります。
お買上げ年月日：	
ご氏名	
ご住所	

※保証書に記入されたお客様の個人情報(氏名、住所)は、修理品の管理・配送などの修理業務目的のみに使用いたします。

※万一、本製品使用により生じた、財産・権利・利益等に関して、当事者又は第三者からのかかる請求について、弊社では一切責任を負えませんので、予めご了承ください。

### 保証規定

通常のご使用範囲内で時計本体(ムーブメント・ケース)において、自然故障した場合の保証期間は、**お買上げ日より 1 年間となります**。※日本国内でのみ有効です。

保証期間が過ぎた場合の修理代金は、修理内容によって料金が変わりますので当社サービスセンターまたは、お買上げ店舗にお問い合わせください。

修理代金のお支払いは、郵便定額小為替か普通為替およびお振込でお願いしております。

#### 保証対象外の内容について

- ① 保証書が添付されていない場合
- ② 保証書にお買上げ年月日、販売店名の記入捺印が無い場合や字句を書き換えられた場合
- ③ 消耗・摩耗・汚損・破損・変色(メッキ・ペイントのはがれ)などしたケース・バンドの交換
- ④ 落下などの衝撃による風防の破損やキズ
- ⑤ 時計本体以外のパーツ紛失の取り付け
- ⑥ 時計内部に手が加えられている場合
- ⑦ 非防水時計や性能範囲を超える状態での使用で内部に水が入っていた場合
- ⑧ 必要以上に酷使されていたと判断される場合
- ⑨ その他当社の合理的判断に基づき有料と認められた場合

#### 修理部品について

◎修理に際して、ケースや文字盤・風防・バンドなどは一部代替え部品を使用させていただくことがあります。予めご了承ください。

※製造年数の経過した時計および製造中止の時計は修理できない場合があります。

#### 修理品の送付について

修理品を送付いただく際は、本体に傷がつかないよう、柔らかい布や紙などで保護し、当社サービスセンター宛に郵便にてお送りください。

修理のために時計を送付される場合、送料はおお客様のご負担(定形外郵便 100g まで 140 円)になります。また、修理品を送る際には送付と同額の返信用の切手を同封してください。

### 注意事項

#### ご使用上の注意

- ◎お買上げ時にガラス・裏蓋・バンド・金具などに保護シールが付いていることがありますので、必ずはがしてお使いください。保護シールが貼られたままご使用になりますと保護シールの裏やすき間に汚れが固着してサビが発生する場合があります。
- ◎時計携帯時に乳幼児の世話などは、予め時計を外すなどしてけがや事故防止に充分ご注意ください。
- ◎時計は常に清潔な状態でご使用ください。汚れたままご使用になると、体質上皮膚の弱い方は、かゆみやかぶれが生じる場合があります。異常を感じた時は、ご使用を中止し医師の診断を受けてください。
- ◎激しい運動・作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止に充分ご注意ください。
- ◎入浴時やサウナ、スキー場、登山などの極端な温度条件(高温・低温ともに)でのご使用は火傷や凍傷の原因になりますのでお控えください。
- ◎時計の着脱の際、バンドの留め具の構造によっては爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ◎製品の塗装やメッキは「こすれ」によっても「色落ち」します。又プラスチックの素材色もご使用、保管の状況により「変色」します。汗やゴミなどの汚れにより衣類の袖口等を汚すこともありますので、十分に注意してご使用ください。

#### 時計のお手入れ方法

※腕時計は着用時に直接肌に触れているため、汚れたまま使用していると皮膚の弱い方はかゆみやかぶれが生じる場合がありますので、下記の方法でお手入れをしてください。

- ◎ケース・風防の汚れや汗などは柔らかい布で拭き取ってください。
- ◎プラスチックやゴムバンドは湿った布で汚れを取ってください。(洗剤やアルコールなどは変色・変質の恐れがありますのでご使用にならないでください。)

#### 使用環境と保管の注意

- ◎分解しないでください。故障・ケガの原因となります。
- ◎床面に落下するなど、強い衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- ◎高温や低温など、極端に温度差のあるところでは機能が低下したり、停止したりすることがあります。また、常温(5℃~35℃)からはずれた温度下で長時間放置した場合は精度の保証をいたしかねます。
- ◎化学薬品類などに近づけたり、ガスの中でのご使用は避けてください。水銀またはシンナー・ベンジン・アルコールなどの各種溶剤及びそれらを含有するものが付着しますと、変色・溶解・ひび割れ・変質の恐れがあります。
- ◎長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などをよくふき取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

#### 電池寿命と電池交換について

※お買上げいただきました時計は新しい正常な電池を組み込んだ後、規格寿命の期間作動いたします。お買上げ時に組み込まれている電池は機能や性能を確認できる様、工場生産時に新しい正常な電池を組み込んでおり、お買上げいただくまでの期間も作動し続けているため、ある程度は電池が消耗しております。このため、お買上げ後、規格寿命に満たない内に容量が切れることがありますのでご了承ください。なお、保証期間内であっても電池交換は有料となります。

※電池寿命が切れた場合は、お近くの時計販売店、または当社サービスセンターで電池交換を行ってください。裏蓋をご自分で開けると故障の原因になります。

※電池交換はお早めに行ってください。そのまま放置すると故障の原因となります。

※電池をショートさせたり、分解・加熱をしないでください。液漏れ・発熱・破裂・発火の原因となります。

※使用済み電池は自治体の規定に従った方法で廃棄してください。



**仕様** クォーツ精度月差 ±90 秒 (使用環境 25°C の場合) 中国製 非防水

## 機能

- ・デジタル時計 (時 / 分 / 秒) ・カレンダー表示 (日 / 曜日) ・ライト
- ・クロノグラフ機能 ・アラーム機能 ・チャイム (時報) 機能

## 時刻・日付の合わせ方

- ① 標準時刻表示の時に S1 を 3 回押すと、秒が点滅した状態に切り替わります。
- ② S3 を押すと秒が点滅し「00 秒」に戻ります。(30 秒～59 秒のときは 1 分繰り上がります。)
- ③ S2 を押すと時が点滅し、S3 で時を合わせます。
- ④ S2 を押すと分が点滅し、S3 で分を合わせます。
- ⑤ S2 を押すと月が点滅し、S3 で月を合わせます。
- ⑥ S2 を押すと日が点滅し、S3 で日を合わせます。
- ⑦ S2 を押すと曜日が点滅し、S3 で曜日を合わせます。
- ⑧ 設定を確定するときは、S1 を押して完了です。

数字が点滅した状態で S3 を押し続けると数字の進みを早送りできます。  
※うるう年の 2 月は日付を自動修正しませんので、手動で 29 日に合わせてください。修正しない場合、日付表示が 1 日進んだ表示になりますのでご注意ください。

## クロノグラフ機能

標準時刻表示の状態から S1 を 2 回押すとクロノグラフ機能表示になります。  
クロノグラフ機能にはストップウォッチ計測機能と途中経過計測機能があります。

- ①ストップウォッチ計測の操作
  - ・ S3 を 1 回押すと計測をスタートします。
  - 再度押すと計測をストップします。
  - ・ S2 を押すとリセットされます。
  - ・ 終了する場合は、S1 を押すと標準時刻表示に戻ります。
- ②途中経過計測の操作
  - ・ S3 を 1 回押し、計測をスタートします。
  - ・ S2 を押して途中経過時刻を表示します。
  - その間もストップウォッチは計測されています。
  - ・ S2 を押すと再びストップウォッチ機能が表示されます。
  - ・ S3 を押して最後の記録を読み取ります。
  - ・ S2 を押すとリセットされます。

最大計測時間 59 分 59 秒 99

最大計測時間に達すると自動で 0 分 0 秒 00 から再計測します。

## 12/24時間表示の設定

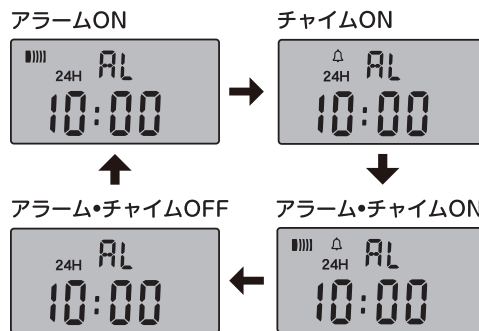
- ・ 標準時刻表示の時に S3 を押して時刻表示を 12 時間表示 (午前・午後) または 24 時間表示 (0 時～23 時) に設定できます。
- ・ 液晶画面に [24H] が表示されている状態が、24 時間表示です。

## ライト

- ・ S2 を押すとライトが光ります。ライトは電力を多量に消耗します。必要最低限のご使用をお薦めします。

## アラーム時刻設定とチャイム機能設定

- ①アラーム時刻の設定 ※アラーム音は約 20 秒鳴り続けます。
  - ・ 標準時刻表示から S1 を 1 回押すとアラーム時刻設定表示になります。
  - ・ S2 を押すとアラーム時刻の時が点滅し、S3 を押して時を合わせます。この時に、自動的にアラーム設定が ON になります。
  - ・ 次に S2 を押すとアラーム時刻の分が点滅し、S3 を押して分を合わせます。S1 を押すと標準時刻表示に戻ります。
- ②アラーム ON/OFF の設定
  - アラームが ON 設定の時は、毎日設定時刻にアラーム音が鳴ります。
  - ・ 標準時刻表示から S1 を 1 回押すとアラーム時刻が表示されます。S3 を押してアラームの ON/OFF の設定をします。
  - ・ アラーム音が ON に設定されている時は、 マークが表示されます。
  - ・ アラーム音は S1、S2、S3 どのボタンを押しても止まります。
- ③チャイムの ON/OFF 設定
  - チャイム機能が ON 設定の時は、毎正時にチャイム音が鳴ります。
  - ・ チャイム設定は②の操作と連動しています。
  - アラーム時刻設定表示の状態でも S3 を押して マークを表示すると ON 設定です。
  - マーク表示がない状態が OFF 設定です。



**防水機能について** 本製品は非防水です。

### ボタン操作のご注意



水に濡れた状態でのボタン操作は、時計内部に水が入り故障の原因になることがあります。手やボタン部分が濡れていないことを確認してからボタン操作を行ってください。

株式会社 **サン・フレイム**  
〒111-0041  
東京都台東区元浅草 1 丁目 6 番 15 号

### 修理のお問い合わせ

時計サービスセンター TEL.03-3842-3844  
A.M. 10:00～12:00 P.M.1:00～5:00  
休日：土・日・祝日



サポートページ

<https://sunflame.jp/manual/digital/digital-square-digital-plastic-case/hcl294/>